

H29.10.31 稲梓小学校学区説明会概要(質疑応答)

日 時 平成 29 年 10 月 31 日 (火) 午後 7 時から午後 8 時 10 分

場 所 下田市立稲梓小学校体育館

出席者 保護者・教職員：28 人

市教委：佐々木教育長、田中教育委員、西堀教育委員、土屋(仁)課長、山梨参事、吉田係長、土屋(大)指導主事、土屋(真)技師、原主事

質疑応答

<保護者(男性)>

教育委員会として保護者説明会を開催していただいておりますが、地域の方に対しては市長と語る会を通じて説明会を開催していると思います。市長と語る会となると何か敷居が高い感じがするので、地域の方に対しても中学校再編説明会として開催をしていただけるとありがたいと思いますがいかがでしょうか。

<課 長>

稲梓地区における市長と語る会については、今年度、既に基幹集落センターと加増野ポーレポールの2か所で実施させていただきました。内容につきましては、市政全般の内容、主に市庁舎関係、学校再編関係、稲梓地区ですと伊豆縦貫道関係について、地域の方々と意見交換をさせていただきました。市当局側の出席者につきましては、市長、副市長、教育長、関係課長をはじめ、私も参加させていただいております。参加者の年齢層を見ますと比較的、高齢者の方の参加が多い状況となっております。地域の方に対する中学校再編説明会を個別に開催していただきたいというご意見ですが、先ほども説明させていただきましたが、中学校再編の経過説明会につきまして、次年度以降開催させていただきたいと考えておりますので、その際に検討させていただければと思います。

<保護者(男性)>

通学方法のスクールバスについて、今現在、認定こども園のスクールバスを利用しているのですが、大雨警報などが発令された際に運行されないときがあり、親が送迎を行うケースがあると聞いています。中学校のスクールバスについてはそういった非常時における対応について、どのような方法を考えているのか教えていただきたいです。

<課 長>

現在、大雨警報などが発令された場合や災害が発生する恐れがある場合など、学校や園からメール配信にて、例えば休校や通学時間を遅らせるなどの連絡、対応をさせていただいていると思います。その際、スクールバスの運行についても、それらに合わせた形で運行をさせていただいていると思います。ただ、ご指摘いただいたように、運行管理に関する対応マニュアル作成は、必ず必要となってまいりますので今後、統合準備委員会の地域・通学部会の中で協議、検討をしてまいりたいと考えております。

<保護者(女性)>

生徒間交流について、どのくらい前から行う予定でいるのか、わかればお伺いします。

<課 長>

平成 34 年に再編をしますが、当然それ以前から交流を行うことを想定しております。以前、稲梓中と稲生沢中との統合の際には、最終的にはこの統合はなくなりましたが、その時にも様々な交

流事業を行ってまいりました。それらを参考にしながら、時期については、現時点で未定ですが、今後、統合準備委員会の中で決定させていただきたいと考えております。

<保護者(女性)>

生徒指導部会の関係で伺わせていただきます。現在の小学校3・4年生は、今のままですと中学校1・2年時にはそれぞれの4中学校に通学し、制服や体操服など既存のものを購入することになると思います。ですが、現4年生が入学する前までに、部会での協議が進めば、新中学校指定のものを購入し、新中学校開校の際には全ての学年で制服などが整うと思います。どれぐらいまでに制服や体操服などが決定されることを想定していますか。

<課長>

まだ教育委員会事務局の私案という形になりますが、例えば今の小学校3・4年生がそれぞれの4中学校に入学する際に新中学校の制服で在校生の2・3年生はこれまでの制服という形なのか、今の小学校2年生が新中学校の制服で、新中学校の2・3年生がこれまでの制服のままという形なのかという2つのパターンが考えられます。そういった部分につきましても統合準備委員会の中で、保護者の皆様からのご意見をいただきながら決定していきたいと考えております。私個人的には、新中学校の制服を早く決定し、新中学校開校時には全ての学年で新しい制服という形が良いのではないかと考えておりますが、やはり今の中学校という思いという部分もありますので、今後の検討事項ということでご理解いただければと思います。

<教育長>

補足ということで、やはり制服などにつきましては、色々な思いがある中で、保護者の方になるべく負担をかけないという部分も非常に重要であると考えています。保護者の方のご意見、そして子どもたちの意見、色々あると思いますが、例えば、それぞれの中学校が最後の中学校となる中で、特に上級生については、自分たちの最後の学校を上手くまとめていくんだという思いも出てくるのではないかと思います。そういった様々な思いや多くのご意見をいただきながら、今後、準備委員会で協議をしっかりと行い、より良い方法を見出すことができるよう進めていきたいと考えています。

<保護者(男性)>

スクールバスの関係で、賀茂逆川線沿線にスクールバスを2台運行するというのですが、路線バスは365日運行という形ですが、例えば土日などスクールバスも対応していただけるのかお伺いしたいです。

また部活動についてですが、統合すると同時に1つの部活にまとまってしまうとこれまで各中学校それぞれで中体連に向けて頑張ってきた部分がなかなか反映されないのではないかと思います。やはり一校化すると1チームしか中体連に出場できないのでしょうか。

<課長>

スクールバスの運行については、基本的には全て対応するというを想定しており、例えば土日の部活、学校行事が休日にある場合、夏休み等の部活に対してもスクールバスを運行させていただきたいと考えております。

<教育長>

部活動については、基本的には一校化されるとやはり出場するチームは1チームという形になると思われま。かつて下田高校が統合された時には、北高と南高それぞれでチームを出していたと思います。この何チーム出場できるのかという部分は、中体連で決めることとなりますので、要望を出していただき、その後の協議の中でチームを出して良いという判断がされれば可能であるとい

う形になると思います。いずれにしてもこの部活動の詳細についても、準備委員会の中で協議、検討をしていきたいと考えております。

<保護者(女性)>

スクールバスの関係で、発着場所について、こういったところを想定しているのかということと、賀茂逆川線沿線にスクールバスを2台運行するということですが、具体的にはどこの地区が該当になるのですか。私は椎原地区で、スクールバスと路線バス双方の対象になるのですが、もしわかれば教えていただきたいです。

<課 長>

発着場所につきましては、基本的には既存のバス停留所を想定しております。また停留所の設定に当たっては、安全確保がしっかりされている場所が非常に重要になってくると思いますので、そういったところを考慮しながら、準備委員会で検討してまいりたいと考えております。またスクールバスと路線バス双方の対象となるような地区につきましては、正直言いますと、このスクールバスを購入する際に国からの補助金を頂く形になるのですが、その申請の関係で例えば定員等の問題も関連した中で、対象となる地区も変わってくるのではないかと考えております。申し訳ないのですが、今後、そういった部分も含んだ上で検討をさせていただき、こちらから逆に対象となる地区をお願いするという形になるのではないかと思いますのでご理解いただきますようお願いいたします。ちなみに通学時間についてですが、加増野で30分、北の沢で31分という説明をさせていただきましたが、この時間は既存の路線バスの乗車時間となっており、駅を経由した時間となっております。こういった部分について、東海バスさんとの協議をさせていただき、いわゆる路線延長や通学時間帯の路線バスの増便を交渉していきたいと考えております。今のところ東海バスさんの方でも概ね了解を頂いているという状況になります。